

「国際防災の10年」世界会議での展示

標記会議については一面でも紹介しているがその中の「展示－災害の少ない21世紀に向けて」に参加したことについて補足したい。

当該会議の「展示」についての参加機関は、日本国内委員会、フォーカルポイント、国連関係機関、学術団体、防災分野のNGOと非常に多彩であり、パシフィコ横浜会議センター6階フロア全体を利用した極めて国際色豊かな展示の競演だった。

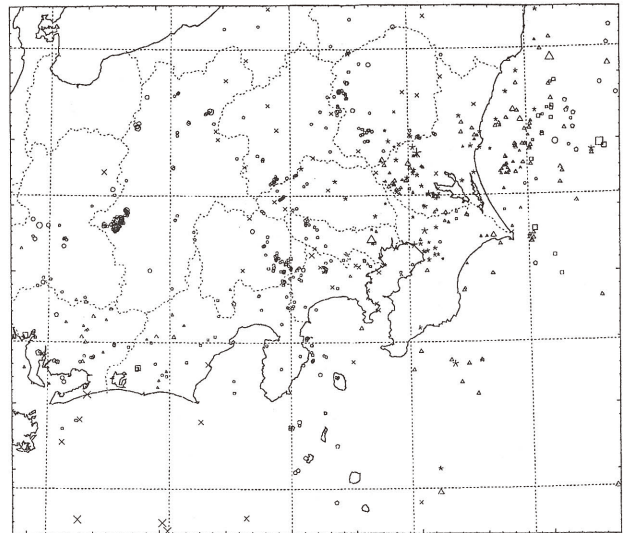
当研究所は、日本国内委員会の「科学技術庁」として宇宙開発事業団と共に参加した。当該会議への参加者や一般市民の方多数が会場を訪れ、5月23日から4日間の会期中、終始熱気に満ちた雰囲気だった。



5月の地震活動

マグニチュード(M)4以上の地震は全部で8個観測された。これらのうち4個は東海沖深さ350km以深に発生した地震、1個は茨城県沖深さ21kmに発生した地震、1個は福島県沖深さ49kmに発生した地震である。その他の地震は、茨城県中西部の地震(13日20時18分、深さ69km, M4.4)、東京都東部の地震(27日23時53分、深さ31km, M4.1)である。

東京都東部の地震は、東京付近に発生したM4以上の浅い地震(40km以浅)としては、1980年の観測以来3個めの地震であった。他の2個は東京都・神奈川県境付近に発生した1992年11月19日(深さ31km, M4.1)の地震と1992年12月27日(深さ26km, M4.2)の地震である。長野県西部の群発地震活動域では5月中に154個の小・微小地震が観測された。このうち、最大地震はM3.9(22日)の地震であった。



国際交流

6. 17～6. 26 小川 信行(防災総合研究部耐震工学研究室長) アメリカ機械学会PVP本会議への参加及び論文発表のため (アメリカ)

主な来訪者

- 5. 17(火) 人事院給与局第2課
野口企画調整官ほか
- 5. 18(水) 大阪市立東高等学校生徒
- 5. 19(木) 三上青森市議会議員ほか(長岡)
- 5. 20(金) JICA個別研修「自然災害防止」
研修生(モロッコ国)
新潟大学農学部生産環境科学科
丸山教授ほか(長岡)
- 5. 23(月) 大田原(栃木)広域消防組合
- 5. 30(月) IDNDR世界会議見学会メンバー
- 6. 1(金) (財)電力中央研究所韓国研修生

編集兼 防災科学技術研究所
発行 〒305 茨城県つくば市天王台3-1
TEL (0298) 51-1611(代)

(再生紙使用)